

発信者情報開示命令申立書

令和●年●月●日

東京地方裁判所●部御中

申立人手続代理人弁護士 ●

発信者情報開示命令申立事件

当事者の表示…………… 別紙当事者目録に記載

手続規則 2 条に係る事件…………… なし

第 1 申立ての趣旨

相手方は、申立人に対し、別紙発信者情報目録記載の各情報を開示せよとの裁判を求める

第 2 申立ての原因

1 本件記事

インターネットのサイト「X」(Twitter、以下「本件サイト」という)では、氏名不詳者により別紙投稿記事目録記載の記事(以下「本件記事」という)が投稿された(甲●:画面)。

2 発信者情報開示請求権

(1) 特定電気通信

本件サイトの投稿は不特定の者により受信されるため、投稿行為は特定電気通信役務提供者の損害賠償責任の制限及び発信者情報の開示に関する法律(以下「法」という)2条1号の「特定電気通信」であり、本件サイトの蔵

置されたサーバーコンピュータは法 2 条 2 号の「特定電気通信設備」である。

(2) 特定電気通信役務提供者

相手方は本件サイトを管理・運営しており（甲●：利用規約¹⁾、法 2 条 3 号、5 条 1 項の「特定電気通信役務提供者」に該当する。

(3) 権利侵害の明白性

本件記事により、別紙権利侵害の説明記載のとおり、申立人の「権利が侵害されたことが明らか」である（法 5 条 1 項 1 号、甲●）。

(4) 正当な理由

申立人は発信者に対し、損害賠償請求等を予定しており、発信者情報の「開示を受けるべき正当な理由」がある（法 5 条 1 項 2 号）。

(5) 発信者情報の保有

相手方は、アカウントの登録情報として、別紙発信者情報目録記載の各情報を保有している。

(6) 小括

したがって、申立人は、相手方に対し、法 5 条 1 項の発信者情報開示請求権を有する。

3 結論

そこで、申立人は、特定電気通信役務提供者の損害賠償責任の制限及び発信者情報の開示に関する法律 5 条 1 項に基づく発信者情報開示命令申立として、相手方に対し、別紙発信者情報目録記載の発信者情報の開示を求める。

以上

証拠方法

証拠説明書に記載

附属書類

1 申立書の写し…………… 1 通

¹ <https://twitter.com/ja/tos>

- 2 甲号証写し 各 1 通
- 3 証拠説明書 1 通
- 4 委任状 1 通
- 5 資格証明書 ● 通

(別紙) 当事者目録

〒●

申立人 ●

〒●

●法律事務所 (送達場所)

電話 ● F A X ●

メールアドレス ●

申立人手続代理人弁護士 ●

アメリカ合衆国 8 9 7 0 1、ネバダ州、カーソン・シティ、サウス・カーソン・
ストリート 7 0 1、S T E 2 0 0

相手方

X Corp.

上記代表者 (日本における代表者)

多田 光毅

(送付先)

〒 1 0 0 - 6 0 0 4 東京都千代田区霞が関三丁目 2 番 5 号霞が関ビル 4 階
隼あすか法律事務所

(別紙) 発信者情報目録

下記スクリーンネームで特定されるアカウントに関する登録情報であって、次に掲げるもの。

- 1 電話番号
- 2 電子メールアドレス

記

番号	スクリーンネーム
1	@●
2	@●

(別紙) 投稿記事目録

番号	1
閲覧用 URL	
投稿日時	
投稿内容	

番号	2
閲覧用 URL	
投稿内容	
投稿日時	

(別紙) 権利侵害の説明

1 同定可能性



2 人格権侵害



3 結論

したがって、本件投稿には権利侵害の明白性がある。

以上